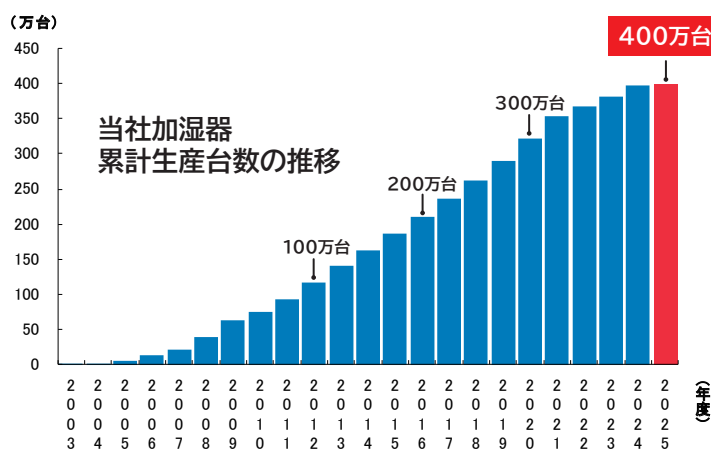


生産開始から22年 加湿器の累計生産台数400万台を達成



ダイニチ工業株式会社(本社:新潟県新潟市、代表取締役社長:吉井 唯)は6月9日(月)に、**加湿器の累計生産台数 400 万台を達成しました**※1。

※1:2025年6月9日現在。2003年からの加湿器の生産台数。自社調べ。



*2025年度は2025年6月9日までのデータ



加湿器生産を行う中之口工場(新潟市西蒲区)

当社は石油燃焼機器の専門メーカーとして培ってきた技術を生かし、2003年より加湿器の製造販売を開始しました。搭載機能やデザインごとにタイプを設け、ご使用環境や好みに合わせてお選びいただけるよう製品ラインナップを拡充してまいりました。

加湿器の需要は冬の乾燥や感染症の流行に合わせて急激に変化します。当社では、製品の設計から組立、検査に至るまで一貫して新潟で行うことで、安全・安心の品質を確保するとともに、市場の変化に柔軟に対応できる生産体制を整えております。その結果、安心してお使いいただける製品をお届けし続けています。

近年では、EC需要の高まりに応え、WebShop限定モデルも積極的に展開しています。オリジナルカラーの設定や加湿量別のラインナップ拡充により、昨年度は全モデル・全色が完売するなど、多くのお客様から高いご評価をいただいております。

当社の加湿器を多くのお客様にご愛顧いただきましたことに、心より感謝申し上げます。これからも、より安全で快適にお使いいただける製品を企画・開発し、多くのご家庭にうるおいをお届けしてまいります。

当社加湿器3つの特徴



ハイブリッド式加湿器
HD-LX1024
(2024年)

ハイブリッド式

送風の「気化式」とヒーターで加湿をアシストする「温風気化式」を組み合わせた方式。湿度が低いときは「温風気化式」でパワフルにすばやく加湿します。

静音

最小音は 13dB※2、最大音は 30dB※3 でお部屋を静かにうるおします。
※2：LX・LCX・RTX・RX・RXC・Nタイプの場合。
※3：500mL/hクラスの場合（ターボ運転を除く）。

カンタンお手入れ

清潔な加湿をキープするため、手軽にお手入れできるように設計をしました。「カンタン取替えフィルター」「カンタン取替えトレイカバー」は汚れたら捨てるだけ、お手入れ不要です。

当社加湿器のあゆみ

2003年	500mL/hクラスハイブリッド式加湿器発売開始。	HD-5001	
2005年	個室や寝室向けの300mL/hクラス小型ハイブリッド式加湿器誕生。		
2006年	500mL/hクラスハイブリッド式加湿器HD-5004が、価格.comプロダクトアワード生活家電カテゴリ加湿器部門で金賞受賞。		
2008年	インテリア性を重視したハイブリッド式加湿器RXタイプの誕生。シンプル機能の加湿器（現在のHD-300F、HD-500F、HD-700F、HD-900F）の誕生。	RXタイプ	
2012年	累計生産台数100万台達成。		
2015年	加湿器の生産ラインを中之口工場（新潟市西蒲区）に移転。大型ハイブリッド式加湿器（HDシリーズパワフルモデル）誕生。	HDシリーズ パワフルモデル	
2016年	累計生産台数200万台達成。		
2017年	加湿量2,400mL/hクラスのハイブリッド式加湿器の誕生。		
2019年	デザイン性と使いやすさを追求したハイブリッド式加湿器LXタイプの誕生。「カンタン取替えトレイカバー」搭載でお手入れの手間を軽減。	LXタイプ	
2020年	累計生産台数300万台達成。		
2021年	「カンタン取替えトレイカバー」を搭載したミディアムモデルRXTタイプの誕生。	RXTタイプ	
2022年	LXタイプ用の使い捨て気化フィルター「カンタン取替えフィルター」を発売。		
2023年	「カンタン取替えフィルター」を加湿器全機種に展開。WebShop限定モデルERXTタイプを建築資材カラーを取り入れた5色展開で発売。	ERXTタイプ	
2024年	最上位モデルLXタイプのWebShop限定モデルELXCタイプを発売。ERXTタイプは人気色をそのままに新色2色を採用し全5色を発売。	ELXCタイプ	

ダイニチ工業について

1964年創立の石油ファンヒーター最大手のメーカー。業界に先駆けて石油気化燃焼技術の開発に取り組み、1971年にはガスのように青い炎で燃える気化式暖房機「ブルーヒーター」を発売いたしました。また石油燃焼機器の専門メーカーとして培ってきた技術を生かし、2003年より加湿器の販売を開始しました。

ダイニチは製品の設計から組立、検査にいたるまで、徹底した品質管理のもと、新潟の工場で行なっています。より質の高い安定した製品をお届けするために、ダイニチのものづくりはこれからも日本製です。

